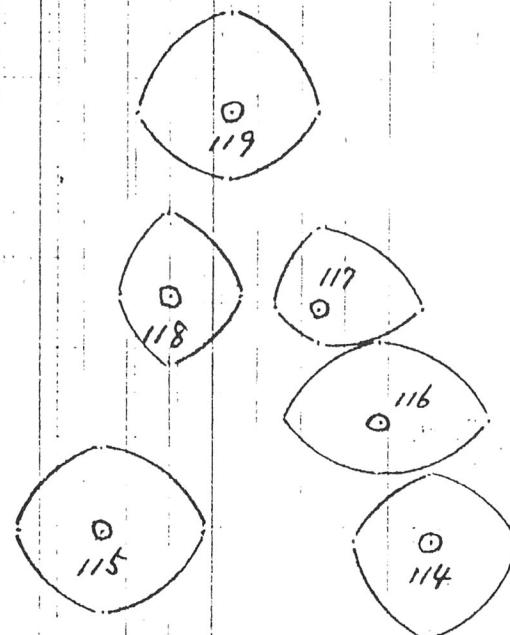


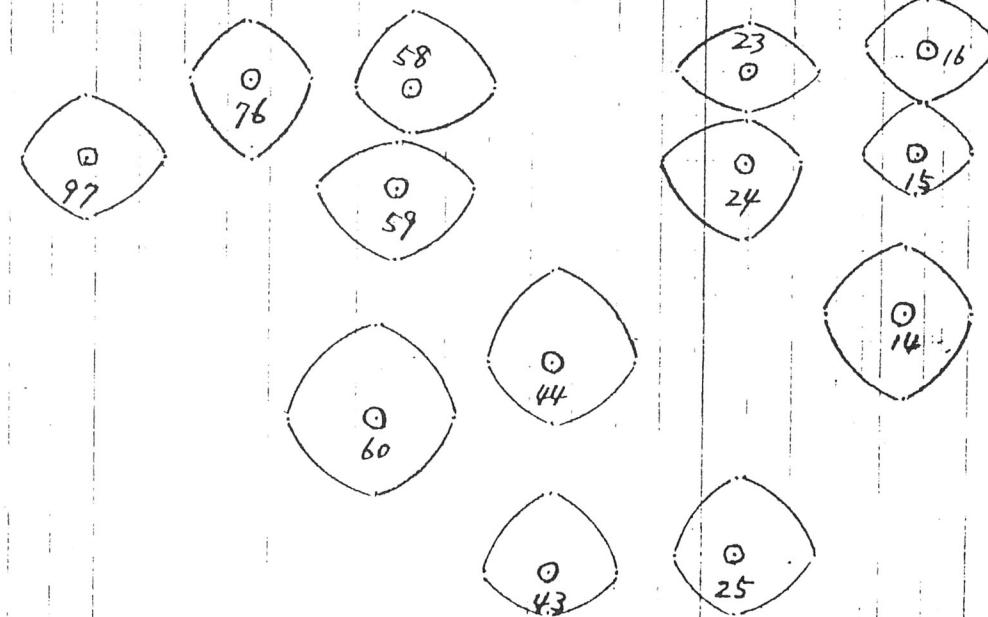
# 樹冠投影圖

1  
100

N



5 伐區  
10%



## 昭和 63 年度技術開発実施報告書

様式 2

宮崎

課題	スギの間伐率試験調査(第2試験地)	継続・新規別	継続	担当 課	利 用	開発 箇所	本田野 国有林 67号林小班	期 間	昭和 61 年度 ～ 平成 3 年度
		経常・特別別	経 常						
		指示・自主別	任 意、						
全 体 計 画		実 施 報 告		昭和 63 年度実施計画		評価および普及計画			
<p>第一回目 間伐における間伐率 <math>10\%</math>, <math>20\%</math>, <math>30\%</math>, <math>40\%</math>, <math>50\%</math> = より 樹高径級枝の枯れエリ等を調査し間伐方法を考察す。</p> <p>1. 試験地設定 1. 成長量の調査 1. 枝の枯れエリ調査 1. 相対照度の調査 1. 間伐の考察 1. 病害虫等の発生状況調査 1. 下層植生調査</p>		<p>昭和 62 年度までの実施経過を記入のこと</p> <p>1. 保残木の年木調査 1. 枝の枯れエリ調査 1. 樹冠投影調査 1. 相対照度調査 1. 下層植生調査 1. 病害虫発生状況調査</p>		<p>昭和 63 年度実施結果を記入のこと</p> <p>✓</p>					
				<p>1. 調査事項</p> <p>(1) 生長量調査 (2) 樹冠投影調査 (3) 枝の枯れエリ調査 (4) 相対照度調査 (5) 下層植生調査 (6) 病害虫等の発生状況調査</p>					

様式2

## 平成元年 技術開発実施報告・計画

課題	スギの樹冠密度試験調査 木立度調査	新規 <input checked="" type="checkbox"/>	担当	利用課	開発箇所	本田野 国有林 67号 林小判谷
目的	適正な間伐時期による育成化収入の増大を図る。	指示 <input checked="" type="checkbox"/> 生意 <input type="checkbox"/>	開発期間	昭和61年度～平成3年度		
年度別実施経過	年度 実施報告 元 年度 実施報告	年度 実施計画 平成2 年度 実施計画			備考 (評価及び普及計画等)	
	成長量調査 枝の枯れ度調査 相対照度調査 下層植物調査 病害虫害状況調査	なし				
	事業費 (技術開発) _____ 千円	事業費 (技術開発) _____ 千円				

# 試験経過記録(その1)

(様式4)

宮崎  
當林署

## 生長量調査 本田野国有林の仔林小判木

伐区	戦前(61)		戦後(61)		戦後(62)		戦後元年	
	調査本数	平均径級	調査本数	平均径級	調査本数	平均径級	調査本数	平均径級
1 40%	調査本数 216本	平均径級 16 cm	100本	18 cm	100本	20 cm	100本	20 cm
	平均樹高 13 m		14 m		14 m		15 m	
	材積 32.82 m³		24.01 m³		25.45 m³		34.87 m³	
2 30%	調査本数 192本	平均径級 18 cm	104本	20 cm	104本	22 cm	104本	22 cm
	平均樹高 12 m		13 m		14 m		15 m	
	材積 32.15 m³		29.48 m³		34.48 m³		40.91 m³	
3 50%	調査本数 250本	平均径級 16 cm	125本	18 cm	125本	18 cm	125本	20 cm
	平均樹高 14 m		15 m		15 m		16 m	
	材積 41.13 m³		24.65 m³		27.26 m³		32.80 m³	
4 20%	調査本数 169本	平均径級 16 cm	145本	18 cm	144本	18 cm	146本	19 cm
	平均樹高 14 m		14 m		15 m		16 m	
	材積 29.52 m³		27.01 m³		29.12 m³		37.29 m³	
5 10%	調査本数 140本	平均径級 18 cm	129本	18 cm	129本	20 cm	128本	21 cm
	平均樹高 14 m		14 m		14 m		15 m	
	材積 26.56 m³		25.51 m³		27.04 m³		33.69 m³	

### 記載要領

1. 調査結果及び考察を記入する。
2. 状況写真は別途整理する。

## 試験経過記録(その1)

(様式4)

宮崎

营林署

被の木の調査と測定  
香川県国有林67号林小班

	1枚枝 40%	2枚枝 30%	3枚枝 50%	4枚枝 20%	5枚枝 10%
調査木 61年	元年	年	年	年	年
No 45	9.0	9.2 0.2	9.5 3.5	9.8 0.3	9.5 1.0
37	7.0	7.2 0.2	7.6 0.8	5.1 1.5	11.6 9.0
49	7.0	7.2 0.2	9.0 0.6	4.6 1.0	11.7 7.6
45	7.4	7.4 -	9.6 6.0	6.1 2.1	11.8 8.4
46	6.5	6.6 0.1	9.8 4.2	5.3 1.1	10.4 10.4
49	8.5	9.4 0.9	10.1 4.5	5.3 0.8	12.4 9.6
52	8.0	10.0 0.2	10.2 5.0	7.0 2.2	12.6 10.5
58	7.0	9.0 2.0	10.3 6.5	8.6 2.1	12.0 10.0
62	6.2	8.4 2.2	10.4 6.0	8.6 2.6	13.3 9.2
69	8.0	9.4 1.4	10.5 6.0	8.7 2.7	13.4 5.2
70	8.7	10.4 1.7	10.7 6.2	7.1 2.9	13.6 9.2
71	7.5	8.2 0.7	10.9 4.5	6.7 2.2	13.8 7.0
87	9.0	10.4 1.4	11.0 6.2	7.0 2.2	13.9 7.5
92	8.0	10.2 2.2	11.1 5.2	7.4 2.2	14.0 9.2
98	6.0	6.2 0.2	11.3 2.6	6.5 1.9	14.3 10.3
100	8.0	9.0 1.0	11.6 3.8	4.8 1.0	14.6 10.0
102	6.5	7.0 0.8	11.8 2.2	2.0 0.1	14.8 9.8
104	8.4	8.8 0.4	12.0 1.8	1.9 0.1	15.0 9.2
106	7.5	7.5 -	12.2 2.4	2.8 0.4	15.1 8.5
118	6.0	6.4 0.4	12.3 2.8	4.0 1.2	15.0 9.6
計	150.2	164.3	14.1	計 81.4	111.8
平均	7.5	8.2	0.7	平均 4.1	5.6 1.5

## 記載要領

- 調査結果及び考察を記入する。
- 状況写真は別途整理する。